

第13回 著作物複製実態調査 ご協力をお願い

調査趣旨

本調査は、「著作物複写利用許諾契約」※ 第5条に基づき、貴社の一部のコピー機をもとに著作物がどの程度複写されているかを調査させていただくものです。

公益社団法人日本複製権センターは、学術や新聞等の著作物について、著作権者から複写権の管理委託を受け、複写使用料の受取りや分配を行っている団体です。著作権者へ適正な分配を行うためには、統計的に根拠となるデータを作成する必要があるため、本調査を実施しています。

お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解の上、下記の手順に従い、調査にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

※日本複製権センターとの契約で、貴社の業務上等のために権利者からの許諾に代えて、一定の条件により著作物を複写利用できる契約です。
●本調査のデータは、複写使用料の分配以外の目的に使用することは一切ありません。

調査対象

書籍、単行本、雑誌、定期刊行物、新聞、社内文書(写真・イラストなどの著作物が含まれている場合)
(官報・特許公報をのぞく、すべての出版物)

複写すべきかどうか判断に迷う場合は、社内担当者、または日本複製権センター(下記参照)へ直接お問合せください。

注:新聞におけるクリッピングサービスは、対象外となりますので、ご注意ください。

調査項目

- ① 出版社名(発行所名)
- ② 出版物名(書籍、定期刊行物、新聞等の名称)
- ③ 著作物名(記事、論文等のタイトル)
- ④ 著者名(執筆者名、編者名、翻訳者名)
- ⑤ コピーした範囲と部数

調査用コピーのとりかた

以下の要領で、調査用コピーを1部とり、必要事項を記入の上、投函箱に入れてください。



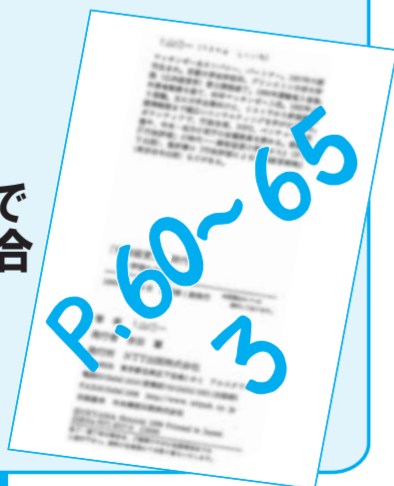
書籍・単行本の場合

奥付(タイトル、著者名などが記載されている最終頁)をコピー

- コピー開始頁
- コピー終了頁
- コピーした部数を赤サインペンで記入

記入例

P.60からP.65まで
3部コピーした場合



雑誌・定期刊行物の場合

コピーした記事の冒頭頁をコピー

- 出版物名、著作物名、著者名とコピー開始頁(コピーした部分にこれらの記載がない場合)
- コピー終了頁
- コピーした部数を赤サインペンで記入

記入例

「月刊〇〇」を
P.111から
P.114まで7部
コピーした場合



新聞の場合

コピーした記事部分をコピー

- 新聞名(コピーした部分に新聞名の記載がない場合)
- コピーした部数を赤サインペンで記入

記入例

「△△新聞」の
記事を2部
コピーした場合



社内文書の場合 (著作物がある場合のみ)

著作物が含まれている部分をコピー

- 出版物名、著作物名、著者名(わからない場合は記入不要)
- コピーした部数を赤サインペンで記入

コピー機のそばにある投函箱にお入れください

実施期間

月

日~

月

日

問合せ先: 調査趣旨: (公社)日本複製権センター Tel: 03-6809-1281 実態調査担当
調査実施: (株)日本能率協会総合研究所 Tel: 03-3578-7576 松永、野山